

廃止措置の進捗状況

令和元年〇月〇日

日本原子力研究開発機構 (JAEA)



1. 第35回東海再処理施設安全監視チームにおけるコメント

第35回東海再処理施設安全監視チームにおいて、廃止措置計画の工程管理(全体のマネジメント、申請の優先順位)、申請手続きに係るコメントを頂いており、従来への対応及び改善案を示す。

- ・1-1 廃止措置計画の工程管理について
- ・1-2 廃止措置計画変更の手続きについて

DRAFT

1-1 廃止措置計画の工程管理について(1/2)

【現状】

○廃止措置計画の実施工程管理

- ・各部長が、廃止措置計画に示す各プロジェクトを管理する。
- ・センター長は、定期的の実施状況を確認し、進捗を管理する。

○廃止措置計画の変更に係る管理

- ・各々が、所掌する各プロジェクトの変更認可申請書を作成し、技術部 廃止措置技術課による調整(記載の整合、版管理等)を受けた後、機構内の委員会で技術的な内容について審議を受ける。
- ・技術部長が、変更認可申請に係る進捗状況を定期的にセンター長に報告し、センター長が工程の進捗管理を行う。



○技術部長の役割に以下の機能を付加し、廃止措置計画全体の工程管理の強化を図る。

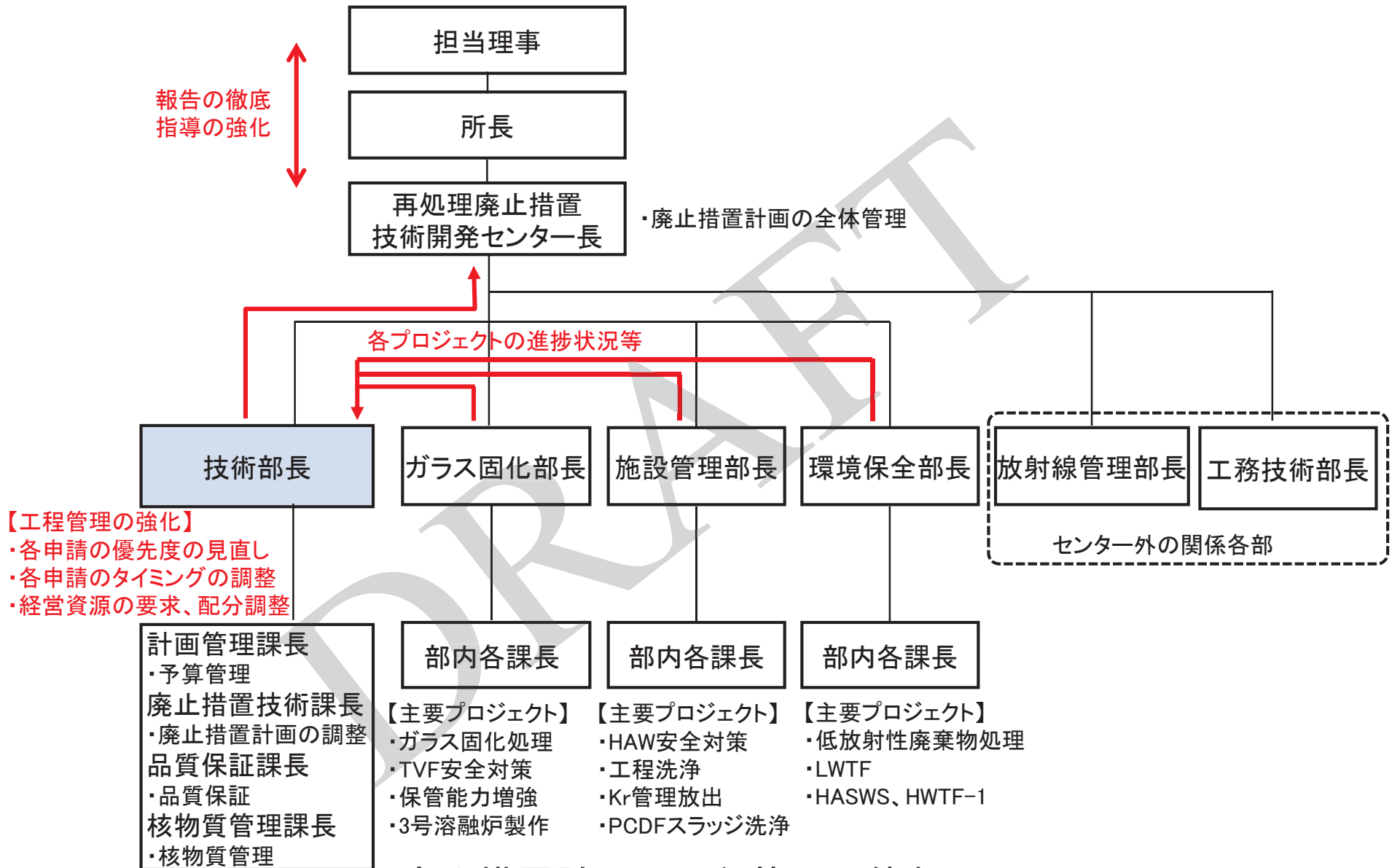
- ・各プロジェクトの進捗状況等を踏まえ、リスク低減や全体の廃止措置計画への影響、着実な廃止措置の推進等の観点から各申請の優先度の見直し
- ・各申請のタイミングの調整
- ・経営資源の要求、配分調整

○センター長は、廃止措置の進捗状況等について所長及び担当理事への報告を徹底するとともに、所長及び担当理事からの指導内容を実施徹底する。

○今後、廃止措置の進捗に応じて、適宜、マネジメント体制を見直していく。



1-1 廃止措置計画の工程管理について(2/2)



廃止措置計画の工程管理の体制

1-2 廃止措置計画変更の手続きについて

【現状】

○廃止措置計画の申請から約2.5年が経過し、廃止措置計画に記載した各プロジェクトの工程に変更が生じてきており、廃止措置計画の変更を行う必要がある。

↓ 改善

○主要なプロジェクトの進捗について、定期的な監視チームへの報告を強化する。
○必要に応じて廃止措置計画の変更を行う。なお、変更にあたって、当該変更等の災害の防止上支障のない変更については手続きの迅速化・合理化の観点から、**軽微な変更(届出)**としての取り扱いについて相談させて頂きたい。

【現状】

○廃止措置計画の変更申請について、「廃止措置計画の認可の審査に関する考え方」等を踏まえ、基本設計については事業変更相当、詳細設計については設工認相当として申請を行ってきた。

↓ 改善

○申請手続きの迅速化・合理化の観点から、事業変更相当と設工認相当の申請の**同時申請**や、複数案件の**合本申請**等の検討を進める。
○新検査制度への対応に併せ、機器更新等の**設工認相当の申請の取り扱い**について引き続き相談させて頂きたい。

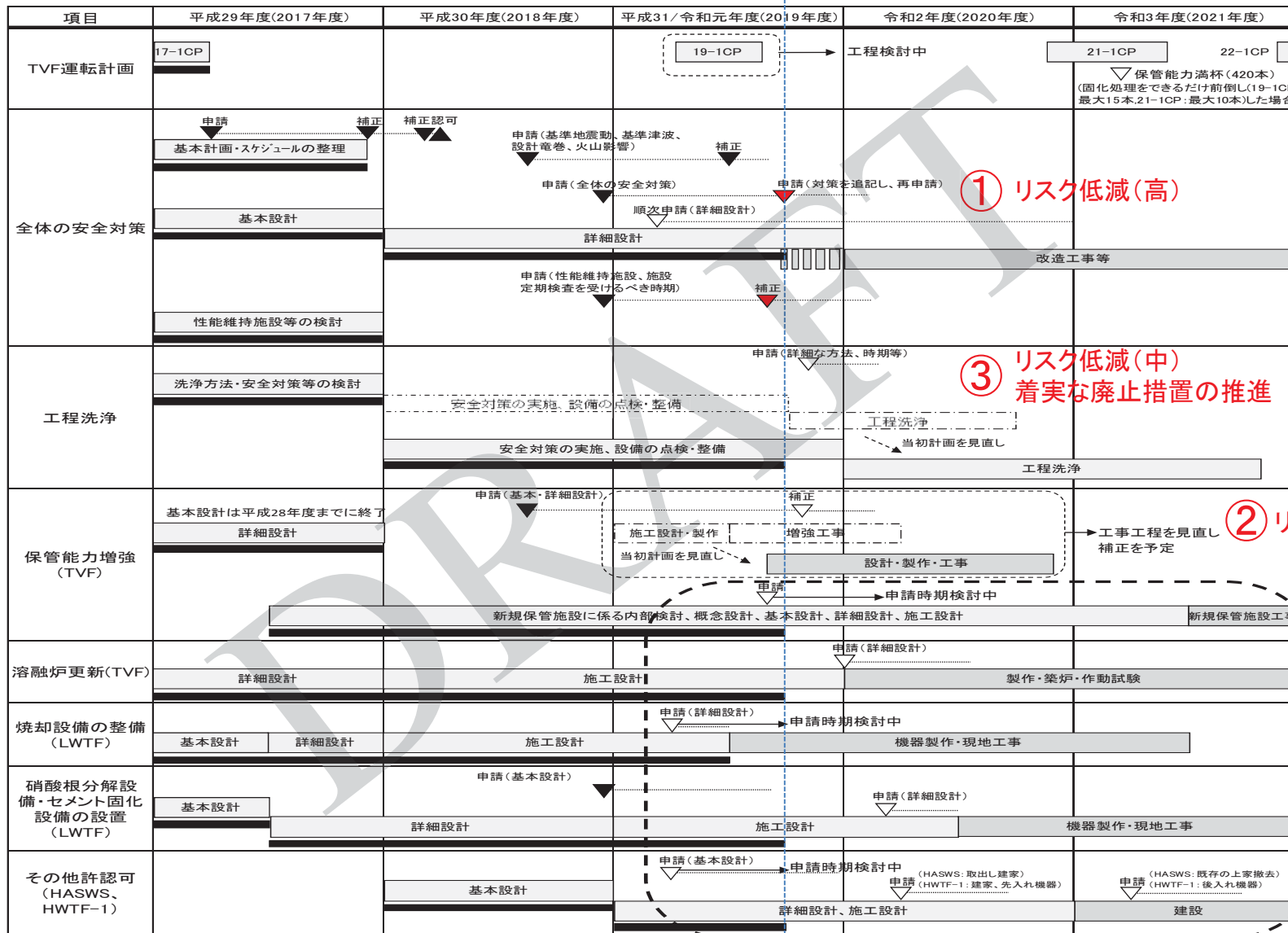


2. 廃止措置計画の変更認可申請に係る当面の工程案

令和元年11月28日
第35回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料を一部修正

①～④: 優先度 (優先度の評価項目等については検討中)

現在



④

工程を見直す

本資料は進捗等に応じて適宜見直す



3. 廃止措置計画変更の概要及び進捗 申請済みの案件 (1/2)

令和元年11月28日
第35回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料を一部修正

申請日	認可日	件名	備考
平成29年6月30日 (平成30年2月28日、 平成30年6月5日補正)	平成30年6月13日	廃止措置計画(原申請)	
平成30年10月10日	平成30年11月30日	①ガラス固化技術開発施設の工程制御装置等の更新 ②ガラス固化技術開発施設の設置(ガラス固化体容器の製作) ③溶融炉の間接加熱装置の交換及び製作 ④ガラス固化技術開発施設のガラス固化体 吊具の製作 ⑤焼却施設焼却炉の温度計取付用ノズル改造及び保護管等の更新 ⑥分離精製工場等のセル系排風機の電動機交換	設計・工事 案件
平成30年11月9日 (令和元年9月26日補正)	—	①基準地震動、基準津波、設計竜巻、火山影響	
平成30年11月9日 (補正準備中)	—	①ガラス固化技術開発施設におけるガラス固化体の保管能力増強等	設計・工事 案件含む
平成30年12月5日 (平成31年1月16日補正)	平成31年2月18日	①ガラス固化技術開発施設の溶融炉制御盤の更新 ②ガラス固化技術開発施設の固化セルインセルクーラの電動機ユニットの交換	設計・工事 案件
平成31年1月31日 (平成31年3月1日補正)	平成31年3月29日	①ガラス固化技術開発施設の溶融炉の間接加熱装置(予備品)の製作及び交換	設計・工事 案件
平成31年1月31日 (令和元年8月13日補正)	令和元年9月10日	①分離精製工場、放出廃液油分除去施設等の浄水供給配管の一部更新 ②クリプトン回収技術開発施設の浄水供給配管等の一部更新 ③管理区域境界に設置された窓ガラスの交換 ④動力分電盤制御用電源回路の一部変更 ⑤分離精製工場のアンバー系排風機の電動機の交換 ⑥分離精製工場プール水処理系第2系統のポンプの交換	設計・工事 案件
平成31年1月31日 (令和元年8月13日補正)	令和元年9月10日	①ガラス固化技術開発施設における放射線管理設備の更新	設計・工事 案件



3. 廃止措置計画変更の概要及び進捗 申請済みの案件 (2/2)

令和元年11月28日
第35回東海再処理施設安全
監視チーム会合資料を一部修正

申請日	認可日	件名	備考
平成31年3月20日 (令和元年8月13日補正)	令和元年9月10日	①アスファルト固化処理施設の浄水配管及び蒸気凝縮水配管の一部更新 ②第二アスファルト固化体貯蔵施設の水噴霧消火設備の一部更新	設計・工事 案件
平成31年3月20日 (令和元年11月28日補正)	—	①性能維持施設、安全対策、施設定期検査を受けるべき時期	安全対策の 内容を補正 で分割
平成31年3月20日	—	①硝酸根分解設備・セメント固化設備の設置	
令和元年12月〇日		①安全対策	

: 今回説明

DRAFT



4. 安全対策に係る変更申請の概要

作成中

DRAFT